

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 20 年 2 月 22 日 提出]

No.	87							
基本方針	5 組織機構の見直し					担当課名	教育委員会	
重点項目	4 行政関連施設の統廃合							
取組項目	72 小学校・中学校の統廃合計画の策定							
経過・現状 (H17.4.1現在)	・平成19年4月1日現在児童1439名生徒836名であり、このまま少子化が進めば平成23年には児童、1262名、生徒748名となる。 ・学校規模の適正化から、統廃合計画を策定し、検討を行う。							
推進スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 19 年度	
	-	検討	実施	-	-			
実績評価	-	A	-	-	-	達成年次	平成 - 年度	
	-	計画どおり	-	-	-			
行動概要	目標	小中学校規模の適正化及び行政運営の効率化を踏まえた統廃合計画の策定						
	期待される効果	・小、中学校の規模の適正化に基づく廃校 ・維持管理費などの行政運営の効率化						
	必要性問題点	・関係者との協議 ・廃校に伴う児童生徒の通学方法の検討						
	対象							
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(0 千円)	
		17年度 (実績)	/				目標 数値	/
						効果	歳入(千円)	
						歳出(千円)		
	18年度 (実績)	・小、中学校の統廃合計画の指針検討 ・「新上五島町立中学校・小学校・幼稚園の統廃合に関する基本的な考え方」の策定(11月) ・議会全員協議会への説明(12月) ・「新上五島町立中学校・小学校・幼稚園の統廃合計画(今後5年間)」策定(12月)	目標 数値					
			効果	歳入(千円)				
19年度	・保護者との協議(10月予定) ・地域住民との協議(11月予定) ・統廃合計画の指針等に沿って学校運営について検討を行う	目標 数値						
		効果	歳入(千円)					
20年度	・地域審議会への説明 ・議会への説明	目標 数値						
		効果	歳入(千円)					
21年度	・条例改正 ・県への書類提出	目標 数値						
		効果	歳入(千円)					
				効果	歳出(千円)			
				歳入(千円)				
関係例規等	名称	新上五島町立学校設置条例				改正時期		